

鹿児島県 日本木造住宅輸出協会 (木造在来軸組住宅等を韓国へ)

産直住宅という形態で、かごしま材の家(木造在来軸組住宅)や竹炭ボード等の輸出に取り組んでいる。

これまでの輸出量 (平成16年度～) 韓国向け 住宅21棟、竹炭ボード約18,000㎡、
原木約300m³他製材品



【販売戦略、工夫した点等】

- 木造住宅の建築がほとんどない韓国において、木材を輸出するのではなく、住宅をまるごと輸出することに着目し、製材品の輸出と大工の派遣をセットとして取り組む。
- 韓国大手建設会社のマンションに、かごしま材の内装材や鹿児島県産竹炭ボードを使用したモデルルームを設置。